

令和2年おおいた

大分県交通安全PR戦士

夏の事故ゼロ



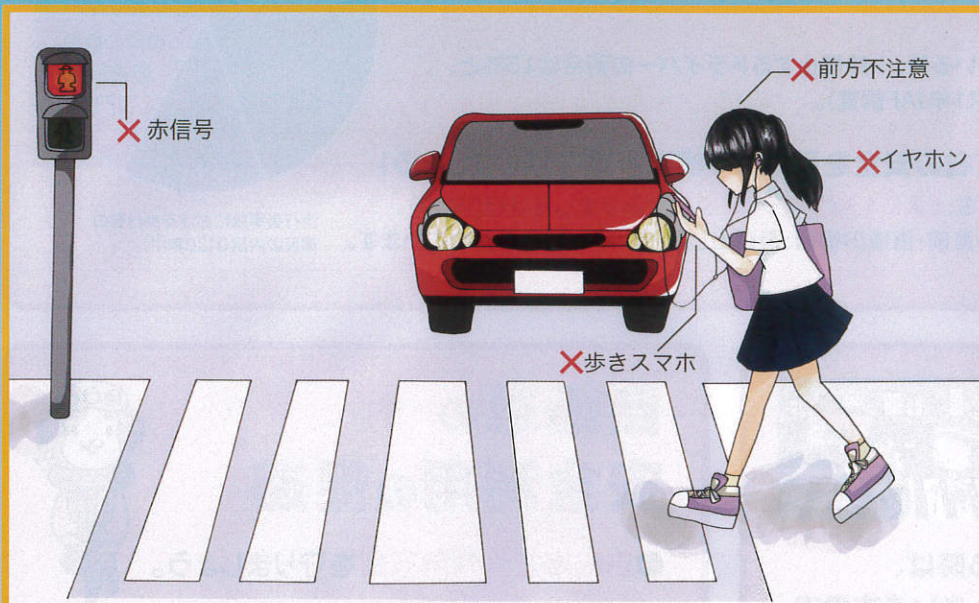
期間:7月13日(月)▶7月22日(水)

一斉行動日

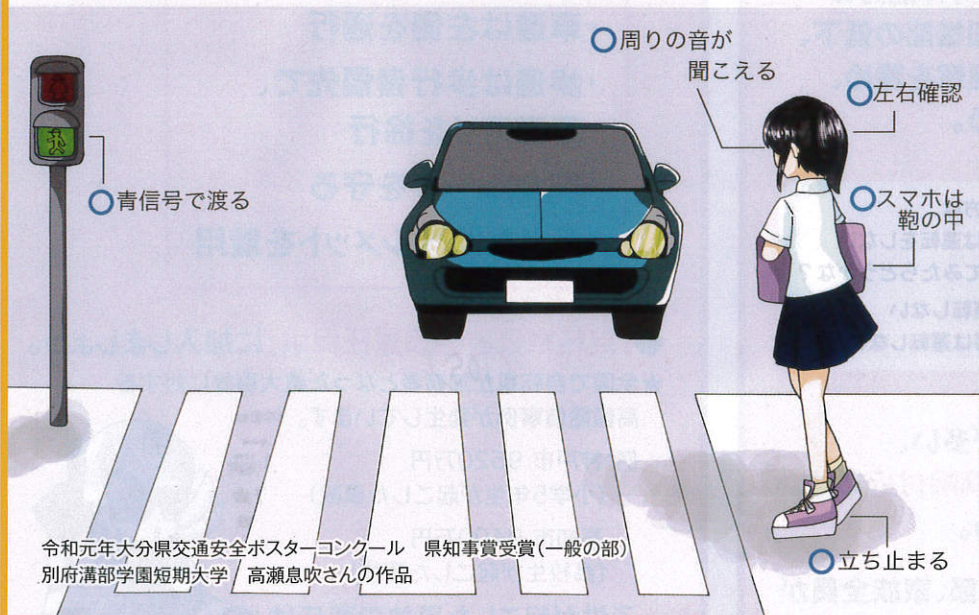
7月13日(月)/7月20日(月)

運動

(公財)大分県交通安全協会
公式キャラクター さるーる



世界が見ているあなたの交通マナー



令和元年大分県交通安全ポスターコンクール 県知事賞受賞(一般の部)
別府溝部学園短期大学 / 高瀬息吹さんの作品



重点その1

横断歩道での
マナーアップの推進
～横断歩道は歩行者優先～

重点その2

高齢者と子供の
交通事故防止

重点その3

自転車の
安全利用の促進

車も歩行者も
交通ルールを
守りましょう!



令和2年おおいた



夏の事故ゼロ運動

運動の重点

3

期間:7月13日(月)▶7月22日(水)

横断歩道でのマナーアップの推進 ～横断歩道は歩行者優先～

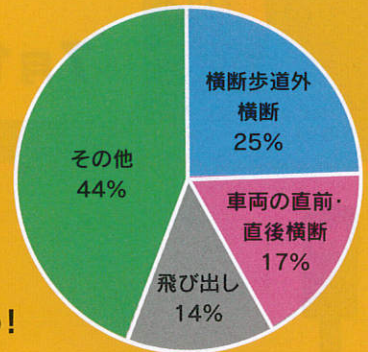
●ドライバーは横断歩道を通る際は、歩行者の有無についてよく確認し、
右左折時には歩行者がいなくても横断歩道手前での徐行・一時停止を
心がけましょう!

★県内の信号のない横断歩道で歩行者がいる時、一時停止するドライバーの割合は15%と、
全国平均(17.1%)を下回っています(R1年JAF調査)。

●歩行者も交通ルールを守り、左右の安全を確認して横断歩道を渡りましょう!

★県内で発生した車と歩行者の事故のうち、4人に1人の歩行者に違反がありました(H30年中)。

★特に、横断歩道以外での横断や、車両の直前・直後の横断、飛び出しなどが高い割合を占めています。



歩行者事故における歩行者の違反の内訳(H30年中)

高齢者と子供の 交通事故防止



●高齢歩行者は、道路を横断する時は、
思った以上に時間がかかってしまいますので、
余裕を持って横断歩道を渡りましょう。

●高齢ドライバーは、加齢に伴う身体能力の
変化が運転に及ぼす影響(認知機能の低下、
反射神経の鈍化等)について理解を深め、
一層の安全運転に努めましょう。



運転が不安な方は、
苦手な環境では運転をしない
ルールを決めてみたらどうかな?
例:雨の日は運転しない
暗い時間帯は運転しない等

●ドライバーは、子供や高齢者が多い、
通学路・教育関係施設・公園・病院付近では、
特に気をつけて運転しましょう。

●家族での外出が増える夏の季節、家族全員が
シートベルト、チャイルドシートを**全席で**
正しく着用し、もしもの時に備えましょう。

自転車の 安全利用の促進



●自転車安全利用五則を守りましょう。

- ・自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ・車道は左側を通行
- ・歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ・安全ルールを守る
- ・子どもはヘルメットを着用

●「自転車損害賠償責任保険」に加入しましょう。

★全国で自転車が加害者となった重大事故に対する
高額賠償事例が発生しています。

例:神戸市 9520万円
(小学5年生が起こした事故)

高知市 9400万円
(高校生が起こした事故)

子供が起こした事故の責任は
保護者が問われます!

